



画：長田 清（登別美術協会）

令和6年(2024年)

2月号

第513号(第42巻第11号)

目次

- P1 講演会のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー
- P3 事業のお知らせ・ご寄付と事業の報告
- P4 職員コラム
- P5 アーニス分館だより・おすすめ本
- P6 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

登別市立図書館文化講演事業

「立花隆 臨死・脳死・死生観をめぐって」

「評伝立花隆」の著者である高澤秀次氏を迎え、立花隆の死生観について講演いただきます。

日時 2月17日(土)13時30分～15時(予定)

会場 本館3階会議室

定員 40名

申込 不要・当日直接会場までお越しください。

関連展示「知の巨人 立花隆」

本館1階ロビー 1月27日(土)～2月18日(日)



講師 高澤 秀次氏

室蘭市出身。文芸評論家。
「評伝中上健次」(集英社)、
「評伝西部邁」(毎日新聞出版)
など著書多数。

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00～18:00	10:00～20:00	9:00～17:30 (昼休みあり)	9:00～17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

2/9(金)15時
アフタヌーンシアター

「詩人 谷川俊太郎」(ドキュメンタリー 59分)

◎詩人 谷川俊太郎が自らの詩作と半生を語る映像記録です。

※来月は小林多喜二の名作「蟹工船」を上映します。

2/10(土)15時
こども映画会

「ふるさと再生 日本の昔ばなし 八化け頭巾 ほか」

◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します。(約30分)

※来月は同シリーズから厳選した3話を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館1階えほんのへや です。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 2月 3日(土) 14時より **※毎月第1土曜日**

②えほんのへやのおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時 2月10日(土) 14時より **※毎月第2土曜日**

③おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 2月24日(土) 13時30分より **※毎月第4土曜日**



ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。どなたでもご覧いただけます。

「春の土の中から」 期間 2月21日(水)~3月13日(水)

絵本の読み聞かせボランティア”おはなしぼけっと”のみなさん選書による、春の訪れを感じられるような絵本の展示を行います。



図書館カレンダー 令和6年(2024年) 2月

日	月	火	水	木	金	土
				1 分館休館日	2	3 デジタルお話し会
4	5 本館休館日	6	7	8 ブックスタート 分館休館日	9 アフタヌーン シアター	10 分館写真展 (2/25まで) こども映画会 おはなし会
11 建国記念の日 本館休館日	12 本館休館日	13	14	15 分館休館日	16 図書整理日 本館休館日 分館休館日	17 図書館講演会
18	19 本館休館日	20	21 郷土文化講座	22 分館休館日	23 天皇誕生日 本館休館日	24 おはなしぼけっと
25	26 本館休館日	27	28 ライブラリースタート おはなしかい	29 分館休館日	3/1	3/2 デジタルお話し会

『クリスマス工作「アドベントカレンダー」をつくろう!』を開催しました。

2023年12月16日(土)にクリスマス工作を行い、今回は年中から小学6年生までの児童10名が参加して『アドベントカレンダー』を作りました。

アドベントカレンダーは、クリスマスまでのカウントダウンを楽しむカレンダーです。カレンダーに毎日ひらくポケットを作り、ポケットの中にはクリスマスを華やかにするシールや飾りを入れました。

サンタクロースやトナカイのイラストは上手に切ったり貼ったり出来ましたが、立体的なポケットを作る部分はちょっと難しそうでした。クリスマスにぴったりのキラキラのシールやマスキングテープで飾り付けをして、クリスマスがますます楽しみになるカレンダーが出来ました。



ご寄付のご報告と「マンガ・イラストで学習できる本」コーナーのご紹介

鷲別のご出身で本州にお住まいの吉田敏典様より、「生まれ育った鷲別の子どもたちのために役立ててください」と図書購入費のご寄付を頂きました。

「文字が主体でない漫画や写真で学習できる書籍の充実に貢献出来たら」というご意志に沿って、漫画や写真・イラストで学ぶことのできる図書37冊を購入しました。

このほど鷲別配本所に、ご寄付で購入した本を揃えた「マンガ・イラストで学習できる本」コーナーを設けました。科学や自然・歴史や伝記など、漫画で学べる本を集めました。是非、ご利用ください!



事業のお知らせ

※入場無料、申込不要です。当日会場にお越しください。

郷土文化講座 「あなたの知らない たたらの世界」

たたら吹き製鉄と登別・室蘭の製鉄の歴史について学びます。

日時 2月21日(水) 13:30~15:30

会場 登別市立図書館 会議室

講師 室蘭登別たたら会 石崎 勝男 氏



絵手紙の世界へ

中学生の頃、手のデッサンを先生に褒められ他のクラスに見本として回された事がある。何かを描いて褒められたのは、私の人生で後にも先にもこれ一度きりでした（笑）それ以来、絵を描く事とは無縁で、絵に興味を持つ事はありませんでした。

2年前からアーニス分館で、色々なイベントに取り組んで来ましたが、昨年の春から初めてボランティアさんが中心となって行う【絵手紙を楽しむ会】が半年間開催され、私はその担当者として絵手紙の世界を知る事となりました。

絵手紙の3つの心得に

- ・ヘタでいい、ヘタがいい
- ・ぶっつけ本番（失敗はない）
- ・お手本無し



というのがあります。

会の皆さんが描く絵手紙は、絵心の無い私でも本当に素敵！と思う程、味があって温かいものばかりです。どんどん腕を上げる皆さんに、図書館と関わって頂きたいと思う様になり、作品の展示や会の皆さんが描いてくれた素敵な絵を葉にして、新年に福引きで利用者さんにプレゼントする等、利用者さんにとっても好評でした♡

私の心に…

会の皆さんの様な本格的な絵手紙は無理だけど…

私なりの絵手紙出来ないかな？そんな思いが少しずつ芽生えてきたのです。

こっそり道具を買いそろえ(笑)、図書館の本を借りて読み、最後には本を2冊買いました。出会った本の中に**コラージュで楽しむ絵手紙**というのが有り、私の好奇心を揺さぶりました。絵も文字も下手だけど、私なりの絵手紙。半分工作感覚で楽しんで描く事が出来ました。

今年も、5月から【絵手紙を楽しむ会】が始まります。

見学や体験もできます。

又、四季折々にアーニス分館に素敵な絵手紙が彩られる事でしょう！

皆さん、どうぞアーニス分館に足を運んで

ほっこりとして下さい。

お待ちしております!(^^)!





アーニス分館だより



毎月第1土曜日に開催!

デジタル分館おはなし会
 日時 2月3日(土) 14時～(30分ほど)
 場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『すてきなチョコレート』など。
 大きなスクリーンで迫力ある映像を
 お楽しみください。

ご報告!

絵手紙を楽しむ会の皆様によるオリジナルしおりを、年始のご挨拶に福引抽選でお渡ししました。
 沢山のご参加ありがとうございました。



お知らせ!

街道重昭写真展 登別市在住

野辺歩きの「拾いもの」
 2月10日(土)～2月25日(日)開催

ニナルカ地区(刈田神社から千歳町へ続く高台)を散策中に発見した木や花、風景などを写真と共に文章でご紹介。

割れたサイダー瓶に想いを馳せる文は、物語の始まりを感じ、読み手に色々な想像をさせてくれます。
 ぜひ、写真と照らし合わせて読んでみて下さい。



わたしのおすすめ本

今月の担当者 OMi

『おしまい図鑑 すごい人は最期にどう生きたか?』

真山 知幸著・伊達 努イラスト／笠間書院発行



みんなが驚くような偉業をやってのけて、歴史に名を刻んだ偉人たち。そんな「すごい人」たちがいかに偉業を成し遂げたのか。数々の苦難を乗り越えて、周囲の人を巻き込み、世の中を動かす姿には勇気づけられるものです。

最期まで好きなことをする ～ ファッション・デザイナー「ココ・シャネル」
 デカすぎる仕事を任される ～ 建築家「アントニ・ガウディ」
 日本の「すごい人」もたくさん紹介されています。

どんな「すごい人」も必ず「おしまい」を迎えます。人生の「おしまい」が近づくにつれ、病気になったり、怪我をしたり、大切な人との別れに深く落ち込んだりします。限りある人生をいかに過ごすか。「すごい人」たちの「おしまい」から、そんなことを考えてみてほしいです。

新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記				● 写真でみる紫式部の有職装束図鑑	仙石 宗久
	宮部みゆきが「本よみうり堂」でおすすめした本 2015-2019	宮部 みゆき		ワケあり式部とおつかれ道長	奥山 景布子
	和本図譜 江戸を究める	日本近世文学会		● 尖閣1945	門田 隆将
	70歳のウィキペディアン 図書館の魅力を語る	門倉 百合子		母、アンナ ロシアの真実を暴いた ジャーナリストの情熱と人生	ヴェーラ・ポリコフスカヤ
車	「サイバーセキュリティ、マジわからん」と思ったときに読む本	大久保 隆夫		世界危険旅行	オフェリー・シャバロシユ
	「思考」が整う東大ノート。	西岡 吉誠	ア	地球の歩き方ディズニーの世界	地球の歩き方編集室
	読書脳	樺沢 紫苑		● 王の綽名	佐藤 賢一
1 哲学・宗教				神保町本の雑誌	本の雑誌編集部
鷺	● 実践仕掛学	松村 真宏	ア	るるぶ熱海箱根 2023 湯河原小田原	JTB
	● 10人のお坊さんにきいてみた	講談社	ア	るるぶ南紀白浜伊勢志摩 '24	パブリッシング
車	かみさまは高校2年生 LAST MESSAGE	すみれ	ア	北欧こじらせ日記 フィンランド1年生編	週末北欧部chika
	謎とき世界の宗教・神話	古市 憲寿		ロシアとは何か	宮脇 淳子
	どろどろの聖人伝	清涼院 流水	ア	安いニッポンからワーホリ! 最低時給2000円の国で夢を見つけた若者たち	上阪 徹
	中国古典の名著50冊が1冊でざっと学べる	寺師 貴憲	車	● 50代からの大人ひとり旅	地曳 いく子
	運は遺伝する 行動遺伝学が教える「成功法則」	橘 玲 安藤 寿康		一冊でわかる平安時代	大石 学監修
ア	一宮を訪ねる旅 東日本編	「一宮を訪ねる旅」製作委員会		ヴェルサイユの宮廷生活 マリー・アントワネットも困惑した159の儀礼と作法	ダリア・ガラテリア
車	「国境なき医師団」の僕が世界一過酷な場所で見つけた命の次に大事なこと	村田 慎二郎		語り継がれる明治天皇の東北・北海道ご巡幸	伊達 宗弘
	関東大震災と民衆犯罪	佐藤 冬樹		ケマル・アタテュルク オスマン帝国の英雄、トルコ建国の父	小笠原 弘幸
2 歴史・地理				地方豪族の世界 古代日本をつくった30人	森 公章
車	東京の江戸めぐりさんぽ	岡本 哲志		ガンディーの真実 非暴力思想とは何か	間 永次郎
	物語江南の歴史 もうひとつの中国史			地図でスッと頭に入るアフリカ55の国と地域	白戸 圭一監修
鷺	● なるようになる。僕はこんなふう生きてきた	養老 孟司	3 政治・経済・社会・教育		
	路上のセンス・オブ・ワンダーと遥かなるそこらへんの旅	宮田 珠己		● 外事警察秘録	北村 滋
ア	平安時代の絵事典	成美堂出版編集部		もう一人、誰かを好きになったとき	荻上 チキ
	任那・加耶の正体 古代日本外交の蹉跎	関 裕二		気がつけば認知症介護の沼にいた。もしくは推し活ヲメの極私的物語	畑江 ちか子
	昭和の青春 日本を動かした世代の原動力	池上 彰		給食の謎	松丸 奨
	● 古代ギリシアの日常生活	ロバート・ガーランド		● ツレが「ひと」ではなかった 異類婚姻譚案内	川森 博司
	図説オーストリアの歴史 増補改訂版		車		謀・無法地帯 暗躍するスパイたち
	山県有朋 明治国家と権力	小林 道彦		世帯年収1000万円 「勝ち組」家庭の残酷な真実	加藤 梨里
	京都を歩けば「仁丹」にあたる 町名看板の迷宮案内 京都仁丹樂會	樺山 聡		天狗説話考	久留島 元
	一冊でわかるエジプト史	山崎 世理愛 五十嵐 大介		モサド・ファイル 2 イスラエル最強の女スパイたち	マイケル・バーニ ゾウハー ニシム・ミシャル
	● 沈没船からみる世界の歴史	アラン・G. ジェイミソン	ア	英語の時間 新版	松井 大助 漆原 次郎
	歴史としての二十世紀	高坂 正堯	ア	造形かがく遊び	築地制作所

新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	プア・ジャパン 気がつけば「貧困大国」	野口 悠紀雄		ステップファミリーの子どもとしての私の物語	きむら ひとみ
	日本の会社員はなぜ「やる気」を失ったのか	渋谷 和宏		男性の性暴力被害	宮崎 浩一 西岡 真由美
	ルポ無縁遺骨 誰があなたを引き取るか	森下 香枝		はじめてでもそのまま使える手話会話フレーズ228	鈴木 隆子監修
	「おひとりさまの老後」が危ない!	上野 千鶴子 高口 光子	4 自然科学・医学		
	情報公開が社会を変える	日野 行介	車	いちばん親切でくわしい緑内障の教科書	井上 賢治
	ルールはそもそもなんのためにあるのか	住吉 雅美		〈標本〉の発見 科博コレクションから	国立科学博物館
	あなたが独りで倒れて困ること30	太田垣 章子		ゴキブリ・マイウェイ	大崎 遥花
	モダンガール図鑑 新装版 大正・昭和のおしゃれ女子	生田 誠		● キツネを飼いならす	リー・アラン・ダガトキン リュドミラー・トルート
	図解でわかる障害児・難病児サービス	二本柳 覚	ア	なぜ?を考える力がつく東京科学館めぐり	G. B.
	勉強ができる子は何が違うのか	榎本 博明	ア	医師のぼくが50年かけてたどりついた鎌田式長生き食事術	鎌田 實
	● アジア発酵紀行	小倉 ヒラク		寿命は遺伝子で決まる	シャロン・モアレム
	食卓の世界史	遠藤 雅司		疲労とはなにか	近藤 一博
ア	幸せ招く縁起物 開運アイテム100×神仏・伝承・暦の疑問46×福を呼ぶ日々の工夫	本間 美加子		ウルトラ図解手指の痛みとしびれ	亀山 真監修
鷺	耳がきこえないママときこえるムスメのおはなし。	うささ		「がん」はどうやって治すのか	国立がん 研究センター
	国連で働く 世界を支える仕事	植木 安弘	ア	便秘の8割はおしりですべて起きている!	佐々木 みのり
	ケインズ 危機の時代の実践家	伊藤 宣広	ア	今すぐ、冷えとり!	オレンジページ
	● 親が心配な人の見守りテック	和田 亜希子	ア	2週間で変わる! 整う、「腸活」	NHK「あさイチ」 制作班
	遠距離介護の幸せなカタチ	柴田 理恵		老化は治療できるか	河合 香織
	● ウポポイまるごとガイド	北海道新聞社		緑茶はすごい!	中村 順行監修
	47都道府県・民俗芸能百科	大石 泰夫	車	胃がん「手術後」の不安をなくす新しい生活術	佐野 武監修
ア	心理学部 中高生のための学部選びガイド	橋口 佐紀子	車	大腸がん「手術後」の不安をなくす新しい生活術	高橋 慶一監修
	実験の民主主義	宇野 重規		安楽死が合法の国で起こっていること	児玉 真美
	浮世絵と芸能で読む江戸の経済	櫻庭 由紀子	車	医師と管理栄養士が考えたおいしく食べる高血圧の減塩レシピ	星 穂奈美
	アソビビジネス大全	潮凧 洋介	車	医師と管理栄養士が考えたおいしく食べる腎臓病の安心レシピ	
	この保険、解約してもいいですか?	後田 亨		● 森羅万象 我々はどこから来て、どこへ行くのか	福岡 伸一
	エッセンシャルワーカー 社会に不可欠な仕事なのに、なぜ安く使われるのか	田中 洋		なぜオスとメスは違うのか 性淘汰の科学	マーリーン・ズック リー・W・シモンズ
	自分の親に読んでほしかった本	フィリップ・ペリー		スマホ脳と運動脳	高橋 英彦監修
ア	新NISAとiDeCoで資産倍増	大江 加代		口腔ケアと摂食・嚥下リハビリで役立つテクニック&グッズ	日本訪問歯科 協会監修
鷺	老老介護で知っておきたいことのすべて	坪田 康佑		小児科医が教える子どもを家庭内での思わぬ事故から守る本	坂本 昌彦
	個人事業を会社になりたい!と思ったらはじめに読む本	上村 大輔 土田 慧	車	● 地図は意外とウソつき	遠藤 宏之
	めざせ! ムシヨラン三ツ星	黒柳 桂子		地球規模の気象学	保坂 直紀
	行動経済学が最強の学問である	相良 奈美香		北海道のヒグマ問題	門崎 允昭
	日本企業はなぜ「強み」を捨てるのか	岩尾 俊兵		クジラと話す方法	トム・マスティル

新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
4 自然科学・医学				スマホで楽しむLINE超入門 改訂新版	リンクアップ
	免疫「超」入門	吉村 昭彦	ア	頑張らないレンチンごはん	エプロン
	● アルツハイマー病研究、失敗の構造	カール・ハラップ	ア	● 「あさいチ」のフライパンおかずと麺とごはん	NHKT「あさいチ」制作班
	酒が薬で、薬が酒で ビール、ワイン、蒸留酒が紡ぐ医学史	キャンパー・イングリッシュ	鷲	深海口ロボット、南極へ行く	後藤 慎平
ア	がん経験者のリアルな生活	岸田 徹	鷲	● 毛糸の刺繍	FABBRICA
鷲	道草を食む 雑草をおいしく食べる実験室	Michikusa	車	今すぐ作りたいリカちゃんの着せかえ服	ブティック社
車	エゾモモンガちゃんの日々	小原 玲	車	● 大量消費レンピヒットパレード!	市瀬 悦子
	初めて語られた科学と生命と言語の秘密	松岡 正剛 津田 一郎		ヘンな矢印標識	山崎 賀功
	● 星空をつくる機械 プラネタリウム100年史	井上 毅	ア	節約&ヘルシー! 冷凍豆腐レシピ77	島本 美由紀
	暗い夜空のパラドックスから宇宙を見る	谷口 義明	ア	素敵に超簡単! ポッキーケーキ	江崎 美恵子
	地球科学者と巡る世界のジオパーク	神沼 克伊		トコトンやさしいセンサの本 第3版	山崎 弘郎
	進化生物学者、身近な生きものの起源をたどる	長谷川 政美		さっと漬けて今日食べられる手軽な漬け物定番の漬け物	大瀬 由生子
5 技術・工業・家事			ア	TikTok完全マニュアル	桑名 由美
車	JA全農広報部さんが集めたみんなのおいしい食べ方帖	JA全農広報部監修	ア	世界一美味しい「プロの手抜き和食」安部ごはん 2	安部 司
	子どもも親もラクになる偏食の教科書	山口 健太	車	かぎ針編みのソックス大全集 完全保存リクエスト版	アップルミンツ
ア	● 103歳の食卓 母とつくり上げた卓上クッキング	荻野 恭子	登	晩ごはん食堂	晩ごはん食堂
ア	結局、これしか作らない! 短いレシピ	あすけん	車	味つけはせんでええんです	土井 善晴
車	hibi hibiモノを手放して暮らしを整えたら、こころも身体も楽になった	asako	鷲	アルプスの少女ハイジの料理帳	イザベル・ファルコニエ アンヌ・マルティネッティ
車	ちっちゃくてかわいい! モコモコどうぶつ刺しゅう	oniso		戦艦「大和」全記録	原 勝洋
鷲	50歳からのひとりごはん	本多 理恵子		潜水艦のメカニズム完全ガイド 第2版	佐野 正
ア	50歳からはじめる、大人のレンジ料理	山脇 りこ		● 昭和の家事 増補版	小泉 和子
	古代日本の超技術 新装改訂版	志村 史夫	登	JA全農米穀部さんのかんたん健康ごはん	JA全農米穀部監修
	古代世界の超技術 改訂新版			● おひとりさまの断捨離	やました ひでこ
	● 「擬洋風建築」のひみつ	擬洋風建築のひみつ研究会	ア	マンガでわかるお金に人生を振り回されたくないから超ビギナーが今すぐやること教えてください	黒田 尚子
	自動車の世界史	鈴木 均	ア	左利きさんのためのはじめての棒針編み	佐野 純子
	風船ことはじめ	松尾 龍之介	ア	名前のない鍋、きょうの鍋	白央 篤司
ア	ほっとする北欧のおやつ	ヴェントウラ愛	車	部屋に合う、シンプルでおしゃれな手編みざぶとん	橋本 真由子
鷲	自分でできる美爪ケア	定 史子	登	● 至高の鍋 黄金の配合つゆでめまでおいしい一生モノレシピ100	リュウジ
車	新キッシュ	渡辺 麻紀	鷲	パウンドケーキ無限レシピ	加藤 里名
鷲	「かわいい♡」が止まらないおにぎり & サンドイッチ弁当	mana		冒険食堂 子どもの好奇心を刺激するアウトドア料理レシピ	阪口 克
	地球の冷やし方	藤村 靖之			
	なぜ日本は原発を止められないのか?	青木 美希			
	● 80歳、ハッピーに生きる80の言葉	鳥居 ユキ			
	この1冊であんしんはじめての妊活事典 最新版	松林 秀彦監修			



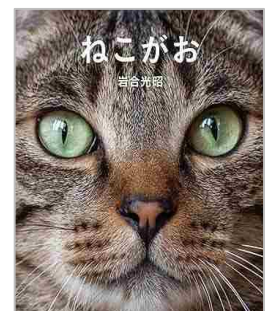
新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.4

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
6 産業・商業				歌が誘う北海道の旅 珠玉の78曲	藤尾 均
車	大きくしない! 雑木、花木の剪定と管理 新版	平井 孝幸	ア	きのう何食べた? 3 ~シロさんの簡単レシピ~	講談社
鷲	ねこがお(IWAGO'S BOOK 8)	岩合 光昭		キリストと性 西洋美術の想像力と多様性	岡田 温司
	農はいのちをつなぐ	宇根 豊		死ぬまでに観に行きたい世界の有名美術を1冊でめぐる旅	山上 やすお
	居場所は“心”にある ニッポン放送上柳昌彦あさばらけ	上柳昌彦と 仲間たち		海渡る北斎「波の伊八」と19世紀末のインフルエンサー林忠正	神山 典士
	温泉旅行の近現代	高柳 友彦		● はじめてであう安野光雅	安野 光雅ほか
	● MOCT 「ソ連」を伝えたモスクワ放送の日本人	青島 頌		師匠	立川 志らく
車	枯らさず長く楽しむ花の育て方図鑑	オザキフラワー パーク監修		輪行で行こう!	大前 仁
鷲	メルカリ完全マニュアル 第2版	小山田 紘子		● 怪物に出会った日 井上尚弥と闘うということ	森合 正範
	完全踏査古代の道 正 新装版 畿内・東海道・東山道・北陸道	武部 健一		色の秘めたる歴史 '75色の物語	カシア・ セントクレア
	完全踏査古代の道 続 新装版 山陰道・山陽道・南海道・西海道			● 藤井聡太の指は震えない	岡村 淳司
	北海道の業界地図 2024-25	北海道新聞社	ア	ほんのひと手間で劇的に変わるスマホ写真の撮り方	吉住 志穂
登	オールシーズン美しい庭	ピート・ アウドルフ		世界の美しい甲冑解剖図鑑	ドナルド・J. ラロッカ
	● 山旅犬のナツ	服部 文祥	車	スタンプレシピBOOK	SE編集部
ア	はじめてのスマホトラブル・お悩み解決ブック	岡嶋 裕史監修	鷲	Link	小平 奈緒
	● ヒグマは見ている 道新クマ担記者が追う	内山 岳志		もっと知りたいやまと絵	土屋 貴裕
	インターネット広告法務ハンドブック	若松 牧		● 名画と建造物	中野 京子
	はじめて学ぶ物流	秋川 卓也 大下 剛	8 言語		
	駅スタンプ大図鑑	田中 比呂之		じつは伝わっていない日本語大図鑑	山口 諤司監修
7 芸術・スポーツ			鷲	式辞・挨拶を初めてやる人の本	魚住 りえ監修
鷲	ランチの時間	益田 ミリ		言語哲学がはじまる	野矢 茂樹
車	動画で手ほどき武田双葉の書道入門 新装改訂版	武田 双葉	登	外国人から日本についてよく聞かれる質問200	森田 正康ほか
車	18歳までに子どもにみせたい映画100	有坂 壘		● 青椒肉絲の絲、麻婆豆腐の麻 中国語の口福	新井 一二三
鷲	GIFTED	小野 伸二		英語の発音と綴り なぜwalkがウォークで、workがワークなのか	大名 力
	発見! ほとけさまのかたち	奈良国立博物館 監修	<p>「ねこがお」 岩合光昭/著 クレヴィス/発行</p> <p>生まれたばかりの子ネコから、おとなの顔になった10歳、達観した表情を浮かべる20歳を越えるネ</p>		
	大和和紀『あさきゆめみし』と源氏物語の世界	平凡社			
	● うまくてダメな写真とヘタだけどいい写真	幡野 広志			
	● 地球に謳う 長倉洋海の出会った人と光景	長倉 洋海			
	スポーツウォッシング	西村 章			
鷲	ねこねこさんのハンドレタリング 2	ねこねこ			
	折り紙と数学	トゥンケン・ラム			
	証言雪崩遭難	阿部 幹雄			
ア	カラー筆ペン2色で描ける花の絵手紙	朝日新聞出版			



新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.5

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説				● 月ぞ流るる	澤田 瞳子
車	清算	伊岡 瞬		天山の小さな春	曾野 綾子
車	アンサンブル	志川 節子		夢幻	
車	● 絡新婦の糸 警視庁サイバー犯罪対策課	中山 七里		● 龍の墓	貫井 徳郎
	こちら空港警察			おわりのそこみえ	凶野 象
車	私が鳥のときは	平戸 萌		● きこえる	道尾 秀介
鷲	● 令和ブルガリアヨーグルト	宮木 あや子		梟の好敵手	福田 和代
鷲	吉野朝残党伝	天野 純希		梟の胎動	
鷲	探偵明智小五郎 江戸川乱歩傑作選	江戸川 乱歩	ア	首斬りの妻	結城 充考
	江戸川乱歩傑作選		鷲	山ぎは少し明かりて	辻堂 ゆめ
	誰かがジョーカーをひく	宇佐美 まこと	鷲	ギケイキ 3 不滅の滅び	町田 康
	この会社、後継者不在につき	桂 望実		奥州狼狩奉行始末	東 圭一
	ジョニ黒	永井 みみ		● 真夜中法律事務所	五十嵐 律人
	自分以外全員他人	西村 亨		デウスの城	伊東 潤
	FICTION	山下 澄人		● ともぐい	河崎 秋子
	案山子の村の殺人	楠谷 佑		● 台北アセット 公安外事・倉島警部補	今野 敏
	● 紫式部本人による現代語訳「紫式部日記」	古川 日出男		● 松籟邸の隣人 1 青夏の章	宮本 昌孝
ア	満月がこの恋を消したとしても	蒼山 皆水		苺飴には毒がある	砂村 かいり
鷲	地雷グリコ	青崎 有吾		嘘をついたのは、初めてだった	青羽 悠ほか
登	観覧車(赤川次郎ショートショート王国)	赤川 次郎	鷲	鋼の絆 ギンイチ消防士・神谷夏美	五十嵐 貴久
車	● 17歳のピオトープ	清水 晴木	車	● Q	呉 勝浩
車	● 平家物語	林 真理子	登	戦国女刑事	横関 大
登	さやかに星はきらめき	村山 早紀	車	少女が最後に見た蛍	天祢 涼
鷲	おでんオデッセイ	山本 幸久	鷲	富山売薬薩摩組	植松 三十里
車	解答者は走ってください	佐佐木 陸	車	透明になれなかった僕たちのために	佐野 徹夜
	とろとろ白玉の三宝づくし (まんぷく旅籠 朝日屋 5)	高田 在子	鷲	● 京都東山邸の小鳥遊先生	望月 麻衣
車	● とんりのナースエイド	知念 実希人	車	長篠忠義 (北近江合戦心得 3)	井原 忠政
	ひとり旅日和 5 幸来る!	秋川 滝美	車	めおと (朝日文庫時代小説アンソロジー)	大矢 博子編
	深夜カフェ・ポラリス			なみだあめ〈哀愁〉時代小説傑作選	志川 節子ほか
	ツミデミック	一穂 ミチ		共に明るい	井戸川 射子
	砂の上の太陽 遠藤周作初期短篇集	遠藤 周作		● 星を編む	凧良 ゆう
	わたしを永遠に眠らせて	神津 凜子		● わたしに会いたい	西 加奈子
	無敵の犬の夜	小泉 綾子		夜明けのはざま	町田 そのこ

新 着 図 書 案 内 令和6年2月 No.6

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	歩山録	上出 遼平	鷲	小公女たちのしあわせレシピ	谷 瑞恵
	春よ来い、マジで来い	足立 紳	車	唐木田探偵社の物理的対応	似鳥 鶏
	一億円の犬	佐藤 青南	車	● ロスト・イン・ザ・ターフ	馳 星周
鷲	福音列車	川越 宗一	登	54字の物語11	氏田 雄介
車	● 黒い絵	原田 マハ		● 歌われなかった海賊へ	逢坂 冬馬
鷲	傷だらけの僕らは、それでもいつか光を見つける	汐見 夏衛		● 君が手にするはずだった黄金について	小川 哲
	疵痕とラベンダー	太田 紫織		幽玄F	佐藤 究
	● 椿ノ恋文	小川 糸		狙撃手の祈り	城山 真一
	をんごく	北沢 陶		夫よ、死んでくれないか	丸山 正樹
	● アンと幸福	坂木 司		肌馬の系譜	山田 詠美
	● カーテンコール	筒井 康隆		レーエンデ国物語 3 喝采か沈黙か	多崎 礼
	● 天神参り たすけ鍼	山本 一力	ア	● 無人島ロワイヤル	秋吉 理香子
	肉を脱ぐ	李 琴峰	鷲	月のうらがわ	麻宮 好
	飛鳥クリニックは今日も雨 中・下	Z李		神と黒蟹県	絲山 秋子
	グレイの森	水野 梓			
車	● なれのはて	加藤 シゲアキ			
車	● ずっとそこにいるつもり?	古矢永 塔子			
車	スピノザの診察室	夏川 草介			
車	横浜・彷徨の海殺人事件	梓 林太郎			
車	もゆる椿	天羽 恵			
車	成り上がり式吉札差帖	千野 隆司			
車	おいしい旅 しあわせ編	大崎 梢ほか			
	● 野火、奔る(「弥勒」シリーズ 12)	あさの あつこ			
	砂時計 警視庁強行犯係捜査日誌	香納 諒一			
	● トウデイズ	長嶋 有			
	● マリスアングル(姫川玲子シリーズ)	誉田 哲也			
	死んでしまえば最愛の人	小川 有里			
	● 神に愛されていた	木爾 チレン			
	善鷲	三田 誠広			
車	如月十兵衛 娘鍼医の用心棒	扉 修一郎			
鷲	宙わたる教室	伊与原 新			
車	雨露	梶 よう子			
車	星に願いを	鈴木 るりか			

「案山子の村の

殺人」

楠谷 佑/著

東京創元社/発行

案山子だらけの宵待村で、案山子に毒の矢が射込まれ、別の案山子が消失し、ついに殺人事件が勃発する。現



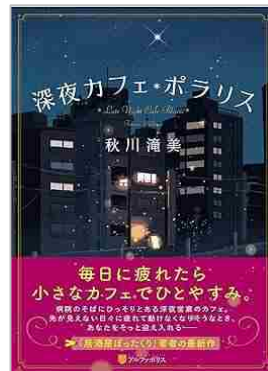
「深夜カフェ

・ポラ

リス」

秋川 滝美/著

アルファポリス/発行



先が見えない日々には疲

新着図書案内 令和6年2月 No.7

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
9 その他の文学			●	吉村昭と津村節子 波瀾万丈おしどり夫婦 人生を抱きしめる 遠藤周作初期エッセイ	谷口 桂子
車	その世とこの世	谷川 俊太郎 プレイディ みかこ		人生を抱きしめる 遠藤周作初期エッセイ	遠藤 周作
	文学が裁く戦争 東京裁判から現代へ	金 ヨンロン		自由の丘に、小屋をつくる	川内 有緒
●	入門山頭火	町田 康	車	● 実母と義母	村井 理子
	中国のはなし 田舎町で聞いたこと	閻 連科			
車	マンガでわかる徒然草	あんの 秀子			
鷲	モヤ対談	花田 菜々子			
	心にしみる日本語	中村 明			
	夜明けを待つ	佐々 涼子			
	シニカケ日記	花房 観音			
●	新・地図のない旅 3	五木 寛之			
	白亜紀往事	劉 慈欣			
車	思い出せない思い出たちが僕らを家族にしてくれる	スズキ ナオ			
●	蛸足ノート	穂村 弘			
	人生に「意味」なんかいらない	池田 清彦			
車	● 60代、少しゆるめがいいみたい	岸本 葉子			
	宮沢賢治 ほんたうのさいはひは一体なんだらう	平凡社			
●	思い出の屑籠	佐藤 愛子			
	生きるとはどういうことか	養老 孟司			
	ヒトの幸福とはなにか				
	あまカラ食い道楽	谷崎 潤一郎ほか			
	エポエポアヤポ アイヌ文学読本	トツカリ			
	闇の礎 (死のエデュケーションLesson3)	ナオミ・ノヴィク			
車	おいしいふ～せん	角野 栄子			
車	扉の向う側	ヤマザキ マリ			
	平安のステキな！女性作家たち	川村 裕子			
●	鴻上尚史のおっとどっこいほがらか人生相談	鴻上 尚史			
	親密な手紙	大江 健三郎			
●	アボカドの種	俵 万智			
	一冊でつかむ源氏物語 ビジュアル版	竹内 正彦監修			
●	利尻島から流れ流れて本屋になった	工藤 志昇			
	記憶の歳時記	村山 由佳			
	小林秀雄の謎を解く 『考へるヒント』の精神史	苅部 直			

「思い出せない思い出たちが僕らを家族にしてくれる」

スズキ ナオ/著
新潮社/発行



朝まで歌い続けた祖父の声、
夢でしか会えない祖母の感

「白亜紀往事」
劉 慈欣/著
早川書房/発行



白亜紀末期。恐竜は柔軟な思考力、蟻は精確な技術力で互いを補完し共存していた。高度な文明を発達させたが、恐竜と蟻の二大文明は深刻な対立に陥っていく。

